

まちかど アルバム



福祉文化会館

「法テラス」オープン

10月2日(月)、「日本司法支援センター(愛称・法テラス)」の鳥取地方事務所が鳥取市福祉文化会館5階で業務を開始しました。法テラスは、日常生活のさまざまな法的トラブルを抱えた人に、相談先を紹介したり、無料法律相談や場合によっては裁判費用の立て替えも行ったりするもので、特に弁護士の少ない地域での設置が待ち望まれていました。平日の午前9時から午後5時まで、窓口のほか全国共通の050-3383-5495で電話相談も受けつけています。

千代川

秋の千代川でラフティング

9月30日(土)と10月1日(日)の2日間にわたって、用瀬町内の千代川で「川遊びフェスティバル」が開催されました。これは、鳥取カヌークラブと鳥取大学探検部のメンバーが実行委員となって、ゴムボートに乗り込んで川を下る「ラフティング」を体験してもらおうと企画したもので、家族連れなど約150人が参加。初心者向けのコースとはいえ激流で水しぶきを浴びる場面もありましたが、メンバーのサポートのもと参加者は約1時間の川下りを満喫しました。



さざんか会館

人とのふれあいも大切な勉強

9月24日(日)、さざんか会館で「教育ふれあいプラザ おもしろ体感ゾーン」が開催され、幼稚園児や小学生とその保護者83人が、理科の実験や英会話を楽しく学びました。これは、市内の学習塾関係者がつくる市民活動団体「学び支援ネット in とっとり」が、市民活動促進助成金を受けて実施したもので、今年で3回目になります。団体理事長の西村健二さんは、「子どもたちには、学校の勉強だけでなく、こうした人とのふれあいのなかで学びながら成長してほしい」と熱く語っていました。

佐治町中央公民館

佐治和紙のやさしい明かり

9月30日(土)、佐治町中央公民館で、特産の佐治和紙や野山に自生するつる、枯れ枝などを利用した「オリジナルムードランプ」作りが行われました。参加者は、時のたつのも忘れるほど夢中になって思い思いのランプを作りあげ、完成したランプのほのかな明かりにリラックスした様子でした。参加者の一人、鈴木照美さんは、「電球を覆うかさの部分を変えれば、いろいろなランプが楽しめるので、家でも子どもと作ってみたい」と楽しそうに話していました。

